

平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年11月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 光陽社
 コード番号 7946 URL <http://www.koyosha-inc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 犬養 岬太
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役業務本部長 (氏名) 富 正俊

TEL 03-3266-6600

四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	1,989	—	19	—	26	—	△4	—
27年3月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	△0.38	—
27年3月期第2四半期	—	—

(注)平成27年3月期第2四半期につきましては、四半期連結財務諸表を作成しているため、記載しておりません。また、前年四半期増減率についても記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	3,572	1,021	28.6	78.17
27年3月期	3,175	1,026	32.3	78.56

(参考)自己資本 28年3月期第2四半期 1,021百万円 27年3月期 1,026百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,239	13.0	81	△57.3	86	△54.8	20	△87.9	1.53

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	13,392,000 株	27年3月期	13,392,000 株
28年3月期2Q	331,182 株	27年3月期	330,092 株
28年3月期2Q	13,061,805 株	27年3月期2Q	13,063,840 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国経済は、ギリシャの債務危機問題や中国経済の減速等による影響が懸念されたものの、外国人観光客によるインバウンド消費の伸びなどにより、引き続き国内景気は回復基調となりました。

一方、印刷業界におきましては、電子メディア普及による印刷物の減少、原材料価格の上昇、競争激化による受注価格の下落など、引き続き厳しい経営環境となりました。

このような環境の中、当社の第2四半期累計期間における売上高は19億89百万円となりました。内訳は、写真製版売上高は5億19百万円、印刷売上高は14億9百万円、商品売上高は60百万円となりました。損益面においては設備関連費用及び飯能工場への移転に伴う費用が当初計画より大きく上回ったため、営業利益19百万円、経常利益26百万円、四半期純損失は4百万円となりました。

なお、平成27年3月期第2四半期報告書は連結財務諸表を作成しているため、前事業年度との比較分析は行っておりません。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末における総資産は35億72百万円となり、前事業年度末に比べて、3億97百万円増加しました。流動資産は18億11百万円となり、前事業年度末に比べて94百万円の減少となりました。これは主に、未収消費税等が78百万円増加し、現金及び預金が1億67百万円減少したことによるものです。固定資産は17億61百万円となり、前事業年度末に比べて4億91百万円増加しました。これは主に、工場移転に伴い有形固定資産が4億93百万円増加したことによるものです。

当第2四半期会計期間末における負債合計額は25億51百万円となり、前事業年度末に比べて4億2百万円の増加となりました。これは主に、長期借入金が2億97百万円、未払金が64百万円、設備支払手形が60百万円、支払手形が39百万円増加し、未払消費税が53百万円減少したことによるものです。

当第2四半期会計期間末における純資産合計額は10億21百万円となり、前事業年度末に比べ5百万円の減少となりました。これは主に、利益剰余金の減少によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成27年10月23日公表の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	929,424	761,867
受取手形	210,883	219,018
売掛金	530,799	530,260
電子記録債権	81,159	63,737
仕掛品	83,947	80,354
商品	7,374	9,234
原材料	10,825	13,327
貯蔵品	13,401	12,813
前払費用	30,500	32,144
未収入金	113	—
未収消費税等	—	78,079
その他	10,112	10,869
貸倒引当金	△2,681	△244
流動資産合計	1,905,860	1,811,461
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	138,849	897,242
構築物(純額)	851	1,223
機械及び装置(純額)	125,181	438,546
車両運搬具(純額)	0	9,322
工具、器具及び備品(純額)	8,261	31,602
土地	216,906	216,906
建設仮勘定	611,617	—
有形固定資産合計	1,101,668	1,594,842
無形固定資産		
商標権	402	324
ソフトウェア	16,560	13,709
電話加入権	18,090	18,090
無形固定資産合計	35,053	32,123
投資その他の資産		
投資有価証券	5,285	5,263
出資金	110	110
従業員に対する長期貸付金	460	340
破産更生債権等	3,870	3,757
長期前払費用	4,381	5,771
保険積立金	72,047	72,047
差入保証金	49,608	49,804
その他	1,057	1,057
貸倒引当金	△3,875	△3,757
投資その他の資産合計	132,944	134,393
固定資産合計	1,269,666	1,761,360
資産合計	3,175,527	3,572,821

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	331,384	371,237
買掛金	212,987	230,167
1年内返済予定の長期借入金	178,234	185,056
未払金	50,963	115,197
未払費用	26,948	35,729
未払法人税等	28,826	11,056
未払消費税等	53,699	—
前受金	16,320	2,104
預り金	5,822	5,682
賞与引当金	38,630	38,466
設備関係支払手形	—	60,898
その他の引当金	10,400	12,733
その他	8,412	12
流動負債合計	962,631	1,068,342
固定負債		
長期借入金	774,406	1,072,324
退職給付引当金	412,246	411,041
繰延税金負債	—	107
その他	118	—
固定負債合計	1,186,771	1,483,473
負債合計	2,149,402	2,551,815
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,928,959	1,928,959
資本剰余金	180,008	180,008
利益剰余金	△1,047,104	△1,052,094
自己株式	△35,985	△36,103
株主資本合計	1,025,877	1,020,769
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	247	236
評価・換算差額等合計	247	236
純資産合計	1,026,124	1,021,006
負債純資産合計	3,175,527	3,572,821

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
売上高	1,989,001
売上原価	1,592,258
売上総利益	396,742
販売費及び一般管理費	377,496
営業利益	19,246
営業外収益	
受取利息	108
受取配当金	432
補助金収入	10,759
作業くず売却益	8,113
貸倒引当金戻入額	2,451
その他	2,774
営業外収益合計	24,640
営業外費用	
支払利息	5,994
支払補償費	11,513
その他	0
営業外費用合計	17,508
経常利益	26,378
特別損失	
固定資産除却損	7,839
工場移転損失	18,988
特別損失合計	26,828
税引前四半期純損失(△)	△450
法人税、住民税及び事業税	4,540
四半期純損失(△)	△4,990

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	当第2四半期累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純損失(△)	△450
減価償却費	52,823
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,554
受取利息及び受取配当金	△541
支払利息	5,994
為替差損益(△は益)	0
売上債権の増減額(△は増加)	9,937
たな卸資産の増減額(△は増加)	△179
仕入債務の増減額(△は減少)	57,031
賞与引当金の増減額(△は減少)	△163
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△1,205
その他の引当金の増減額(△は減少)	2,333
有形固定資産除却損	7,839
その他	△58,570
小計	72,295
利息及び配当金の受取額	541
利息の支払額	△5,905
法人税等の支払額	△19,863
営業活動によるキャッシュ・フロー	47,068
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△520,803
有形固定資産の売却による収入	2,448
短期貸付けによる支出	△200
短期貸付金の回収による収入	160
定期預金の預入による支出	△60,000
定期預金の払戻による収入	60,000
長期貸付金の回収による収入	300
差入保証金の差入による支出	△1,436
差入保証金の回収による収入	284
投資活動によるキャッシュ・フロー	△519,247
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入れによる収入	400,000
長期借入金の返済による支出	△95,260
自己株式の取得による支出	△117
財務活動によるキャッシュ・フロー	304,622
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△167,556
現金及び現金同等物の期首残高	869,424
現金及び現金同等物の四半期末残高	701,867

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第2四半期累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

当社は印刷にかかる写真製版並びに関連製品を製造販売しており、これらの事業は単一事業であるため、記載を省略しております。